

糖尿病重症化予防 ネットワーク事業 成果発表会

石川県栄養士会

医療部会 漆原 真姫

2018. 3. 4

平成29年度石川県栄養士会事業

糖尿病食事療法に関する講習会の開催 協力医療機関・・・7か所

- 竹田内科クリニック
- さかもと内科クリニック
- 大野内科医院
- 高松医院
- つなむらクリニック
- 洞庭医院
- はまだクリニック
- 森田医院

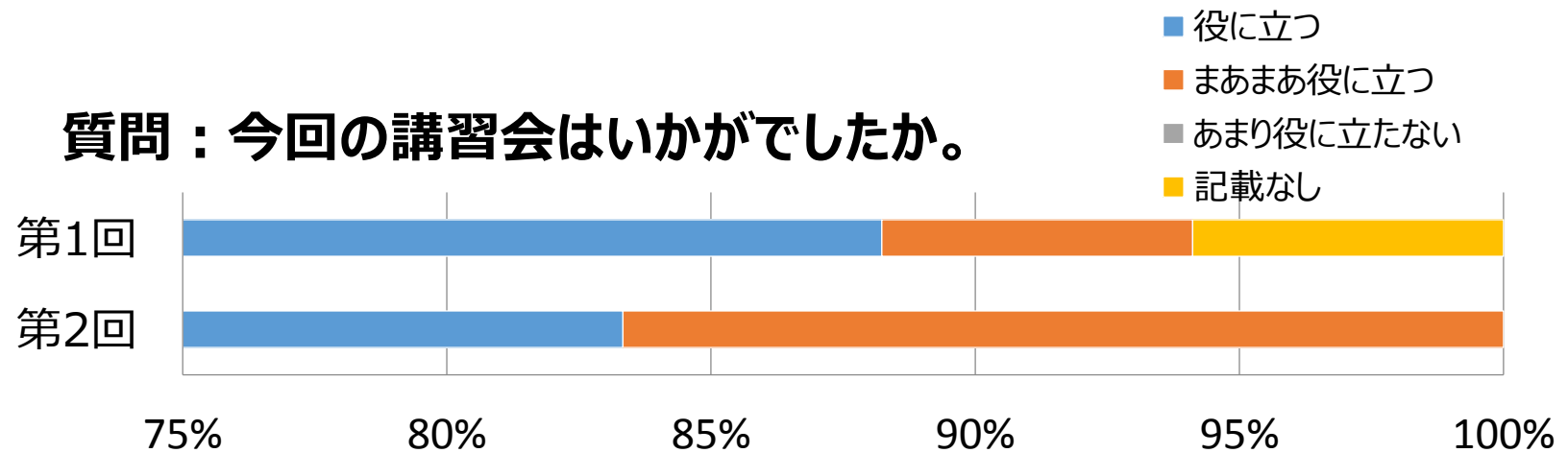
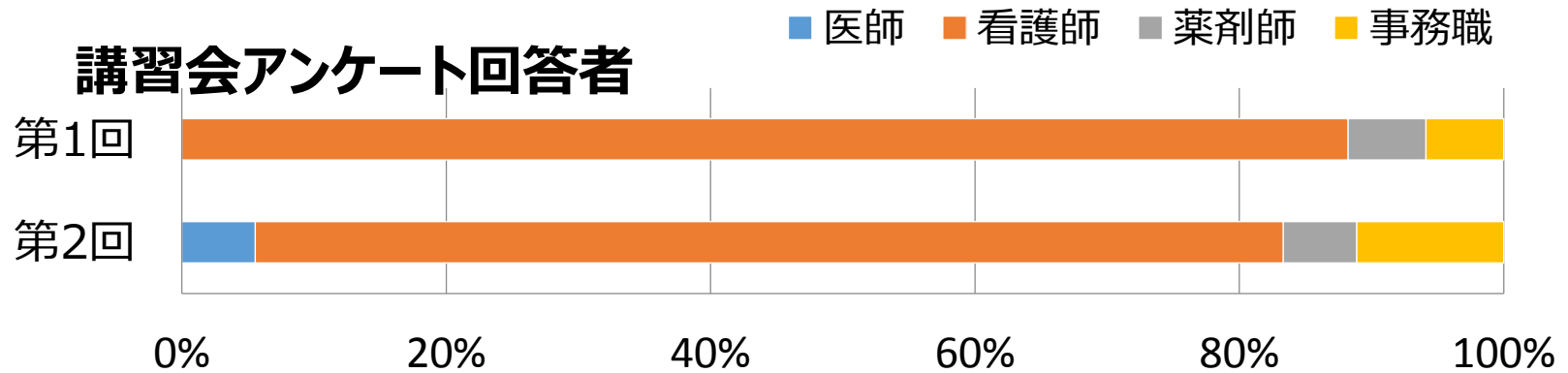


○第1回・・・基礎 ○第2回・・・応用・質問事項への返答等

結果

	第1回	第2回
実施事業所数	7か所	6か所
参加数	25名	22名
アンケート回答数	17名	18名
アンケート回答率	68%	82%

平成30年1月現在



第1回講習会内容

～日本栄養士会糖尿病食事指導マニュアル～

- 食事療法の必要性
- 目標とする摂取エネルギー量
- 嗜好的に偏りのない食事が望ましい理由
- 栄養バランスのとれた食事の摂り方
- 外食や宅配食の上手な利用法
- 3食均等食摂取が有効な理由
- 食事摂取時の注意点・・・ゆっくり！よく噛んで！
- 腹八分にすることは望ましい？
- 菓子・アルコール摂取
- その他

第2回講習会内容

～糖尿病診療ガイドライン2016～

～臨床栄養別冊：糖尿病の最新食事療法のなぜに答える～

- 三大栄養素それぞれの摂取のポイント
- 食物繊維・ビタミン・ミネラル・塩分摂取の影響
- 糖尿病食から糖尿病性腎症食への切り替え
- 高齢者の食事療法
- 認知症患者の糖尿病指導・管理
- 外食利用患者への指導・管理
- 果物の摂取方法
- 菓子を我慢できない患者への対応策
- その他

第1回講習会でのご意見

- 具体的な計算方法を教えてもらい、分かりやすかった。
- 油の使い方など、知らないことが分かった。
- 甘いお菓子以外にも芋類や飲み物のエネルギーの高いものを多く摂取していないか、気を付ける必要があると知った。
- 飲み物や菓子に入っている砂糖の量が想像以上に多くて驚いた。
- 日頃のちょっとした疑問に思ったことやどう対処して良いのか分からないことに対して具体的に答えてもらって分かりやすかった。
- 具体的な患者への指導が聞けた。
- 患者だけでなく、料理を作る人にも役立つ内容だった。

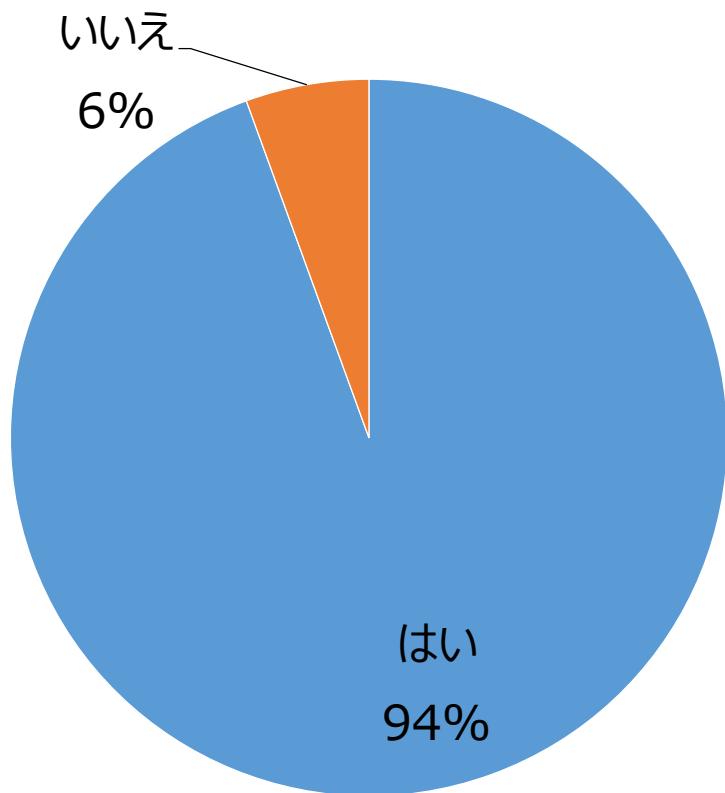
第2回講習会でのご意見

- 毎日の食生活について具体的に知ることができた。
- 注意すること、気を付けることを学ぶことで、患者指導だけでなく、自分も食生活について見直す機会になった。
- 本で勉強していてもいまいち分かりづらいけれど、質問して答えてもらい、教わるのは頭に入りやすく、とても勉強になった。
- 食事指導も主食がご飯茶碗に何分目程度で良く、何グラムと細かく指導しなくて良いと分かり、少し指導しやすいと思った。
- 資料が豊富で良かった。
- 患者に質問されたことにその時に答えられなくて保留にしておいても講習会で学び、得たことを次に患者に伝えられるので助かる。
- 診療所の看護師としてこれだけは押さえておかなければならない知識は具体的にどんなところか。学ぶにも幅が広すぎてどこから手を付けてよいものか迷う。

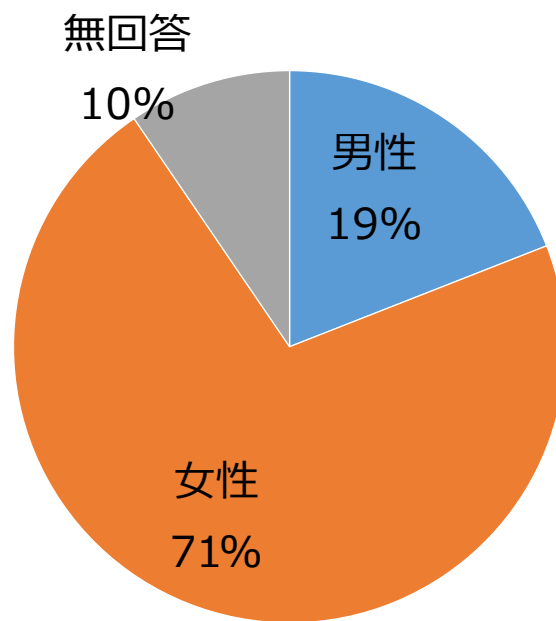
診療所での栄養食事指導に 関するアンケート結果

平成30年1月現在

貴院で患者さまからの食事に関してのご質問を受けた
ことはありますか。

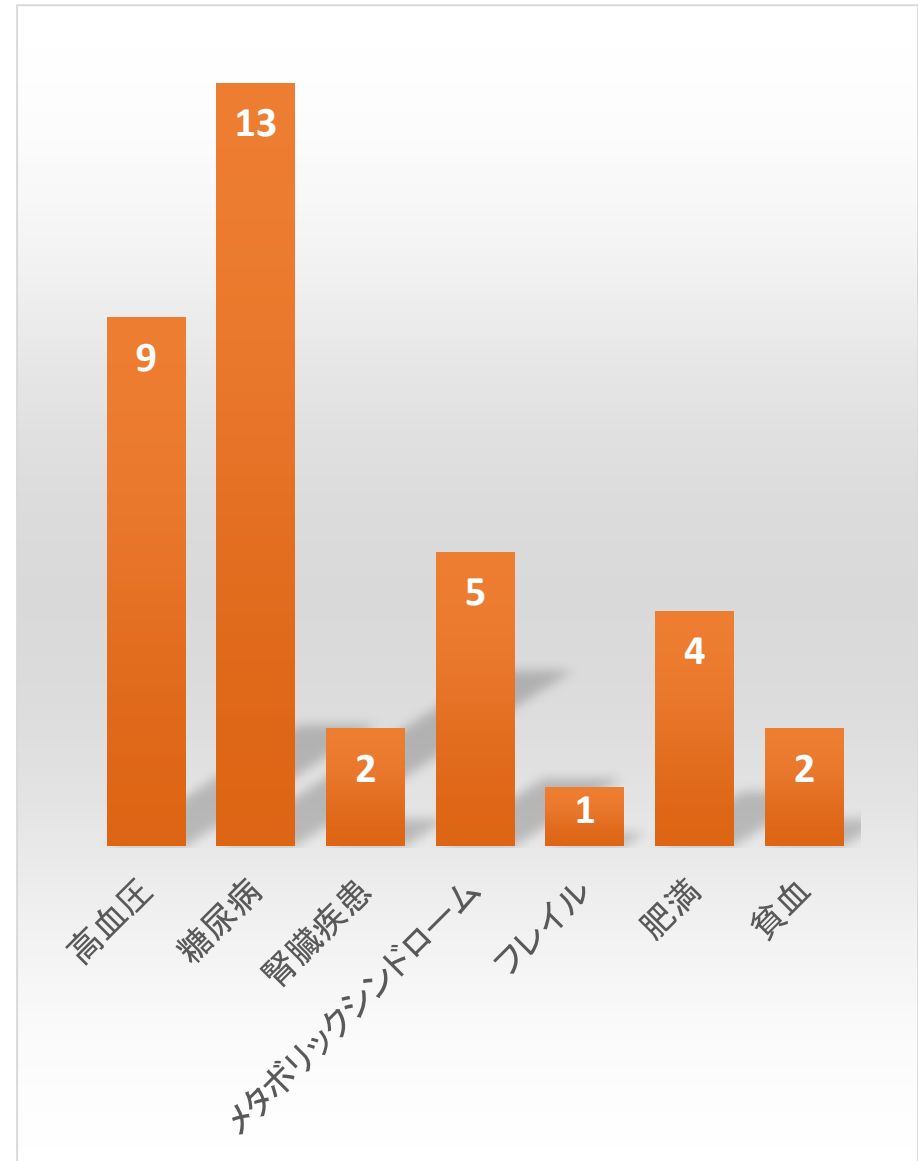
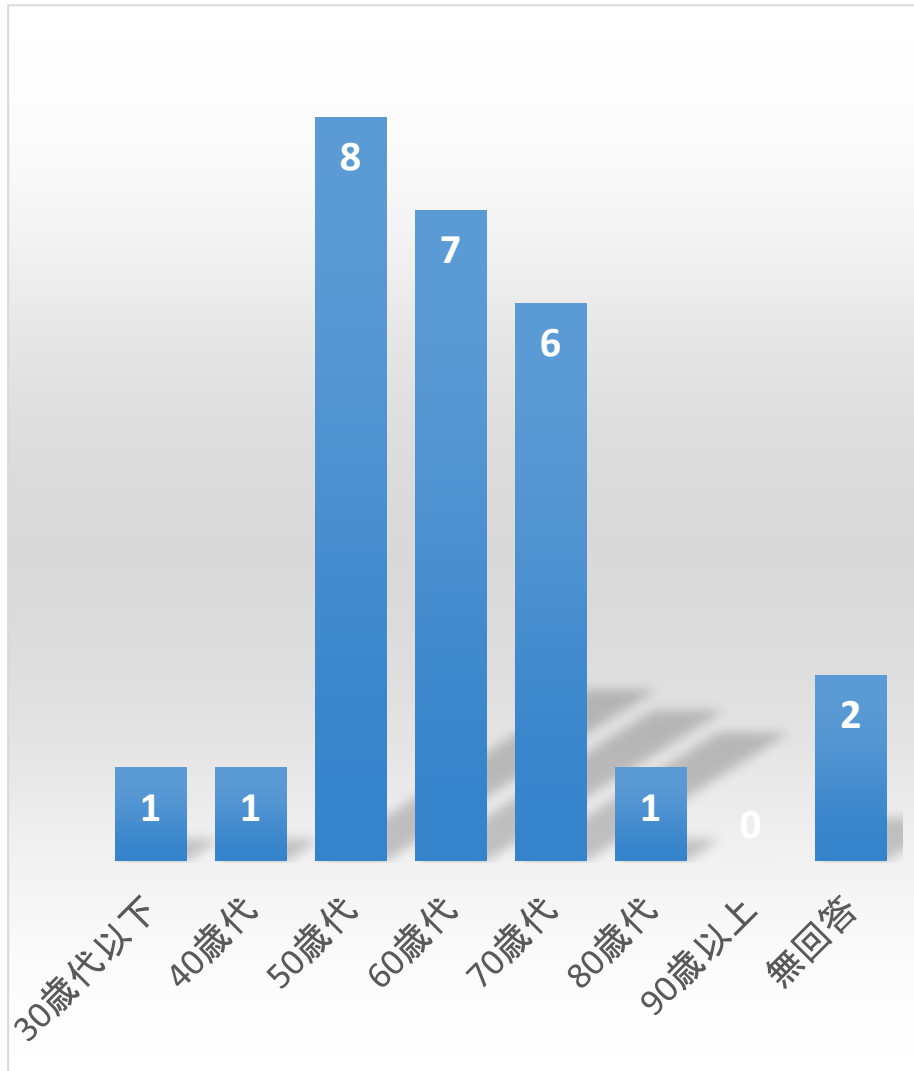


「はい」とお答えの方
食事に関する質問をされた方の性別

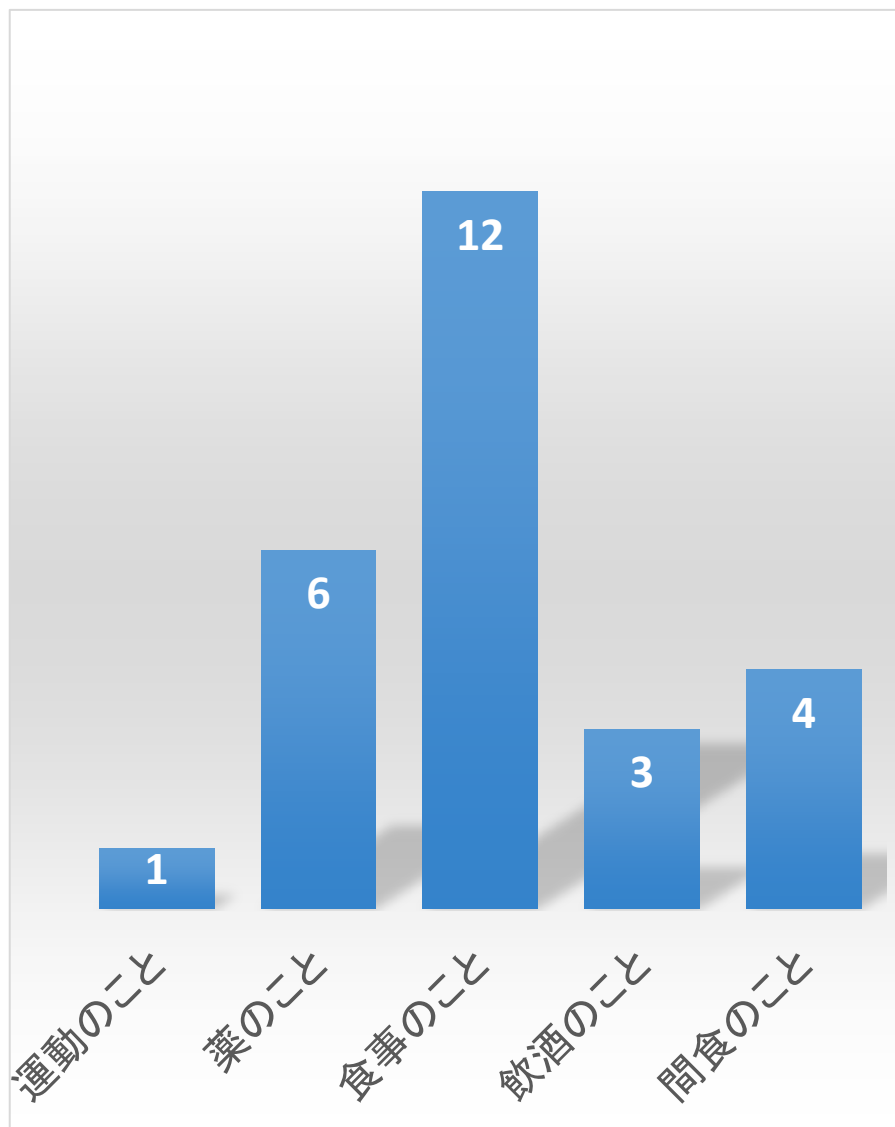


ご質問の一番多い患者さまはどの年齢層でしょうか。

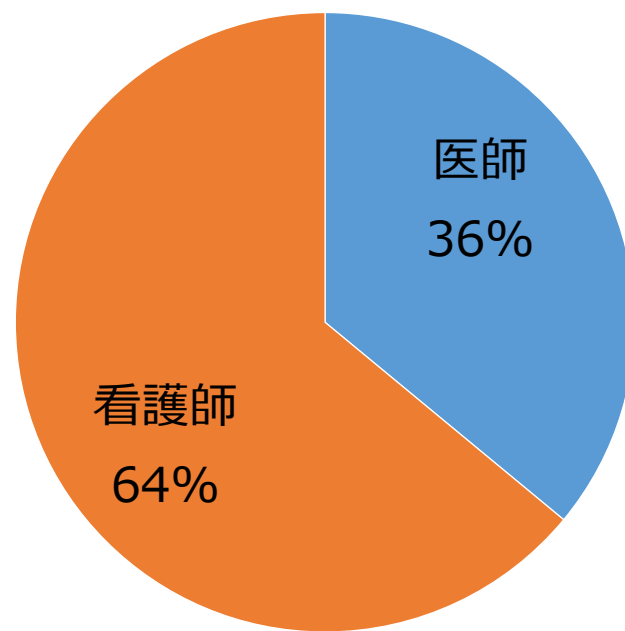
どのような疾患をお持ちの患者さまからのご質問が多いですか。
(複数回答可)



患者さまからの質問で一番多い内容は何ですか。

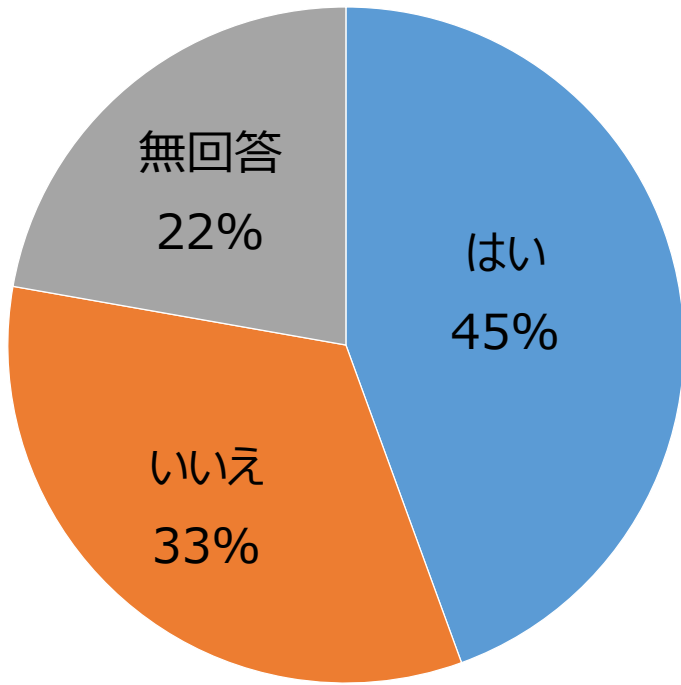


ご質問を受けてお答えする職種はどなたですか。

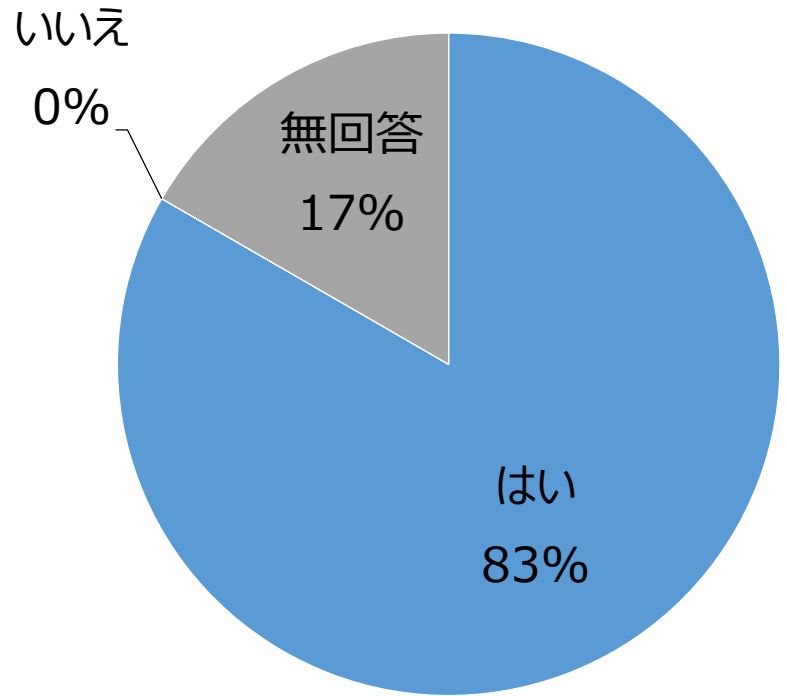


栄養士との連携について

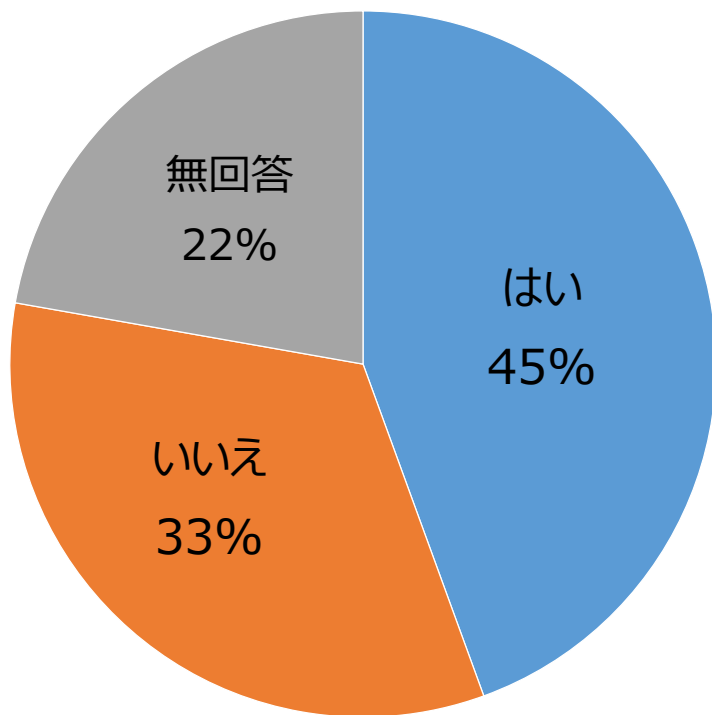
今までに栄養士と連携したご経験はありますか。



栄養士との連携を持つことは有益だとお考えですか。



栄養士が診療所に
必要だと思われ
ますか？



「いいえ」と答えた方のご意見

- コストパフォーマンス
- いつも食事指導をしなきゃならない患者様ばかりではないので、診療所に必要かは？と思います。
- 質問がある人が来院された時、相談する人、場所が提案できればよいと思います。
- 栄養指導を受けるために患者さんにスケジュール調整をしてもらうのは難しいので。

栄養士が診療所に必要だと思われませんか？

「はい」と答えた方のご意見

- 患者さんに合わせた具体的な指導が必要だと思う。
- 看護師と違って専門の方からの話なら、患者も内容の飲み込みが変わってくる気がする。
- ひと月に一度でも来ていただいて指導していただければやはり専門知識を伝授されて勉強になります。
- 診療所での方が患者は行きやすい（遠いから行く機会をなくしている）。
- 定期的に診療所で患者向けの講演会があればよいと思います。
- 例えば身近なクリニックで栄養士さんの講習会や調理指導などが行えれば患者さんも気軽に参加できるような気がします。
- 診療所に通われている患者も限られた診察時間内だけでは食事について知ることはなかなか難しいので、同じ疾患の人が集まり、栄養士さんより指導を受けることは有効だと思います。希望により個別指導を受けることができるなど。

まとめ

●平成28年度

3診療所での継続的な**栄養指導**の実施

→ 継続的な栄養指導実施に患者が毎月来院。
15分程度の指導の中で共同した問題を発掘し、
栄養指導が行動変容を引き起こした。

効果が認められた。

●平成29年度

7診療所での2回シリーズの**講習会**開催

→ 診療所スタッフの皆さんの疑問解決。

栄養指導の必要性を見出すことができた。

課題

継続的な栄養指導が必要



- 医療機関の**連携**（医療の分業化）
- **栄養ケアステーション**の機能化